

農業者と求職者をマッチングさせる スマートフォンアプリの活用を推進しています

農業現場では労働力確保が困難となる一方、新型コロナウイルスの影響により、農業に目を向ける求職者が増加しています。

県では、関係機関と連携のもと、両者を結ぶ手段であるスマートフォンのマッチングアプリ「一日農業バイト daywork（デイワーク）」の県内全域での導入を推進しています。

令和3年4月1日から本格的に県内で活用開始し、5月6日現在で37件のマッチングが成立しています。引き続き推進を図り、withコロナ時代に対応した労働力確保に努めて参ります。

1. 一日農業バイト daywork アプリの概要

- ・開 発 元：鎌倉インダストリーズ株式会社（※）

※神奈川県所在のベンチャー企業。本アプリは農林水産業みらい基金の支援にて運営。

- ・概 要：人手を求める農業者と、仕事を探す求職者を一日単位でマッチングします。
- ・特 徴：求人・求職が一日単位から可能、特別な届出等が不要、また利用料（仲介料）が発生しないことから、利用者が気軽に活用できます。
- ・普及状況：2019年から北海道のJAで活用され、現在は10道県のJA・市町村等で導入が進んでいます。全国のマッチング実績は4,410人/2019年、16,493人/2020年（延べ人数）です。

2. 宮城県における推進体制

- ・県内全域へ導入を進めるため、県、宮城県農業協同組合中央会、公益社団法人みやぎ農業振興公社、一般社団法人宮城県農業会議等と連携し、令和3年4月1日より本格的に推進しています。

3. 宮城県での活用状況（令和3年5月6日現在）

- ・農業者（農業法人等）が10名、求職者が20名登録しています。求職者では、学生や、他企業の正社員（副業として利用）等が活用しています。
- ・令和3年4月5日に本県で初めてマッチングが成立して、現時点で37件が成立しています。

4. 期待される効果

- ・当アプリの導入を進めることで、現在増加している短期の求人・求職の需要に応じることができ、withコロナ時代に対応した農業現場の労働力確保が推進されます。
- ・更に、就農希望者の入り口としての役割も期待されます。

※ アプリ詳細はHP（右QRコードリンク先）を御参照下さい。



新しい労働力の集め方

1日農業バイトdayworkとは？

1日農業バイトdayworkは生産者と求職者を1日単位で結びつけるサービスです。これまで農業界は数週間単位で連続した雇用が当たり前でした。しかし農繁期だけ手伝ってくれる方を見付けることは非常に難しいことです。

生産者がdayworkを利用するとその地域に住む方々が自分の休日を利用して手伝ってくれるようになります。本業を持っている方でも副業として農業を手伝ってくれるのです。2019年、北海道の十勝地方で本サービスを開始したところスマホを使い完全自動でのべ4000人以上のマッチングに成功しました。



期間ではなく1日単位で募集するとどうなるの？

1日単位で募集をすると次のようなことが発生します。

- ・ 副業として仕事の休みの日に手伝ってくれます。
- ・ 男性も女性も同じように手伝ってくれます。
- ・ 10代後半～40代という若い方がたくさん手伝ってくれます。
- ・ 片道1時間くらいであれば問題なく駆けつけてくれます（週末のドライブ気分）。

そうです、**今までとは全く別の新しい層の方々がきてくれる**ようになりました。今までは農業をやりたくてもできなかった新しい方々なので労働力全体の底上げとなってくれたのです。



連続してこない仕事を覚ええないのでは？

「熟練した経験者を雇用したい。」生産者としてこう考えるのは当然のことです。しかし、その考え方を改めなければ手伝ってくれる人がいないということも同時にご理解いただけるはずですよ。

- ・ 初心者に対して、常に「育てる」「覚えてもらう」という意識改革が必要です。
- ・ 複数の生産者で1人の求職者を「育てる」ことになります。
- ・ 地域全体で経験者を増やしましょう。dayworkは過去の職歴が見れるので経験者かどうかすぐに分かります。
- ・ 1年後、2年後、3年後には誰を雇っても経験者ばかりになっています。
- ・ 将来のために今からこの取り組みを始めることが大切です。**今始めなければ数年後も同じ問題が未解決のままです。**

どうして完全無料なの？

農業はビジネスと一言で片付けられるようなものではありません。食糧生産の重要さとありがたみを理解し、農業の問題は日本国民全員の問題であるととらえています。農業の人手不足問題をどうすれば解決できるのか？を真剣に検討し取り組んだ結果「1日農業バイトdaywork」が誕生しました。

現在、農林中央金庫がスポンサーである農林水産業みらい基金の支援によって運営されています。**一次産業に従事される全ての方のためのサービス**です。将来的に年間利用料として有料となる可能性があります。その際も「中抜き」は行わず農業経営に影響のない低価格で全ての生産者が気軽に利用できるサービスを想定しています。

アプリの使い方

アプリのインストール方法

App StoreまたはGoogle Playにアクセスしdayworkで検索するか、カメラで以下のQRコードを読み取り、表示されたアプリをダウンロードしてください。



ログインの方法

アプリを起動したら画面下にある「マイページ」ボタンを押します。

● JA等の組織からアカウントを渡された方

開いたページを下にスクロールすると「組織ID」「生産者番号」「あいことば」を入力する欄があります。こちらにJAから渡された情報を入力し「ログイン」ボタンを押すとログインできます。



● アカウントを渡されていない方

「生産者の方」にあるオレンジ色の「アカウントの作成」ボタンを押してください。必要事項を入力して「アカウントを登録」ボタンを押すとアカウントが作成されログインできます。「所属組織」にJA名などを書いていただければ所属のJAのアカウントとなるように運営側で調整させていただきます。

募集の方法

1. アプリ起動後、下段にある「仕事の募集」を押します。
2. カレンダーから仕事を募集したい日を選択し「仕事登録」を押します。
3. 入力欄を全て入力し、最後に「OK」を押してください。
4. 1日の募集が完了すると、その日を他の日にコピーして複数の日の募集を行います。



募集内容を入力



入力完了後「OK」を押す



コピーで複数の日の募集



応募者の確認



「成立させる」を押す

採用の方法

1. 応募があるとスマホの音と振動で知らせてくれます。
2. 応募者を押して自己紹介や履歴を確認してください。
3. 「成立させる」を押せばマッチング完了です！
4. 「メッセージ」や電話で求職者と連絡をとることもできます。

リピータになってもらえるよう、求職者の立場に立った雇用をお願いします。